



興 照 寺 報

令和4年3月

77号



発行 浄土真宗 興 照 寺

〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号

電話 **099-254-3269** (代)FAX 099-254-0303

URL <https://take-koshoji.com/>



本館入口には右側に親鸞聖人像
左壁面には親鸞聖人の漆絵を
掲示しています。

コロナ禍に『生死』を思う

生きていることを当たり前と思い、いのち終えていくことを驚きと受け止めている私があります。しかし本当に驚くべきことは、いつどうなってもおかしくない私が、今ここに生かされている事実です。

親鸞聖人が文応元年（1260年）88歳の時、常陸国の門弟に出された手紙（御消息）に「命あるものは必ず死ぬという無常の道理は、すでに釈尊（お釈迦様）がお説きになっているのですから、驚かれるようなことではありません。」と書かれています。この手紙が書かれた時期、日本各地で天変地異が起り、全国的な大飢饉と疫病が蔓延し数多くの人々が命を落としています。そんな状況の中で、親鸞聖人は厳粛な思いを込めて書かれたのではないのでしょうか。

この世に生を受けた瞬間から“死すべき命”と定められている私たち。そして、その死はいつどのような形で訪れるかわかりません。だからこそ、私たちは自らの命の事実を親しい人の死を通して、そして仏法を通して確認させていただくのです。

浄土真宗は『今を生きる私たちのための宗教』であり、『^{ちょうもん}聴聞』が最も大切な事であると言われていいます。ご都合のつく方は、是非下記各種法座にもご参加ください。

春季彼岸法要・春季永代経法要についてのお知らせ

【春季彼岸法要・春季永代経法要 参拝予定の方】

新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、本堂の人数制限を設け、**事前申込み制**とさせていただきます。

参拝予定の方は、**事前にお寺まで電話申込か直接お申込みください。**

尚、座席に余裕がある場合、当日の申込・参拝可能です。

本堂に入られる前に、代表者の方のお名前、ご連絡先を受付までお伝えください。

コロナ感染対策のため、ご理解ご協力よろしくお願いたします。

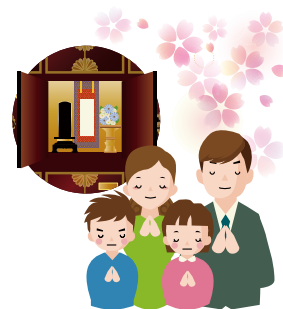
春季彼岸法要のご案内

※コロナ感染状況によっては、職員による内勤め、法話になる可能性有り。

日 時	午前10時～11時30分	午後2時～3時30分
3月18日(金)	○	○
3月19日(土)	○	龍泉寺(吹上)
3月20日(日)	龍泉寺(吹上)	
3月21日(月)	○	○

講師：葦原 理江先生(熊本県)

受付：興照寺本館1階寺務所



春季永代経のご案内

※コロナ感染状況によっては、職員による内勤め、法話になる可能性有り。

日 時	午前10時～11時30分	午後2時～3時30分
4月23日(土)	○	○
4月24日(日)	○	○

講師：井川 大慶先生(広島県)

受付：興照寺本館1階寺務所



永代経法要とは・・・

今まで亡くなられた方すべての人々をご縁として、今を生きる私たちが、永代に渡って仏法を聞き取り、子や孫など次世代の人たちに受け伝えていくために勤められる、**私たちのための法要**です。

【永代経申込】永代経志納を希望される方は4月10日(日)までに寺へご連絡ください。

永代経証書のお渡しについて

“永代経志納”していただきました方々へは、4月23日、24日の春季永代経時に永代経証書をお渡しいたします。該当される方へは、別途案内ハガキを送付いたしますので、**事前予約の上、是非お越しください。**

当日お越しになれない場合は、郵送にて永代経証書を送付させていただきます。

花祭り・帰敬式のご案内

例年より規模を縮小して行う予定です。

日時 4月3日(日) 午前10時～11時
花祭り・帰敬式

生前に法名を受ける式のことを“帰敬式”といいます。
ご希望の方は3月26日(土)までに寺へお申込みください。

場所 興照寺本館1階本堂 《コロナ感染対策のため、余興はありません》

和順会総会について

和順会総会は中止としますが、3日(日)10時～12時で興照寺本館1階にて、和順会会計報告書と蒲鉾(折り)をお渡しいたします。和順会員の方へは別途ハガキにてお知らせします。

お聴聞カード 是非お使いください!



興照寺で行われる各種法座(彼岸、永代経、報恩講等)へお参りしていただき、仏教の教えや浄土真宗のみ教えに触れていただきたいとの思いから、興照寺の法座を対象とした参拝スタンプカード『お聴聞カード』を始めます。(今回の寺報と一緒にカードを1枚同封しております。)
『お聴聞カード』はお一人様1枚となります。随時、寺の寺務所でもお渡しできます。門徒でなくても希望するすべての方が対象です。

各種法座に参拝いただいた際、1席の法座につき1ポイントスタンプを押印し、スタンプが5P、10P、15P、20P貯まると、各ポイントにつき、ささやかながら記念品を贈呈させていただきます。是非、この機会に『お聴聞カード』を活用いただき、法座を通して仏縁に触れてみてください。

【新納骨壇について】

残りわずか...

本館3階-B内のスペースに増設する新納骨壇が残りわずかとなってまいりました。関心をお持ちの方は直接寺までお問い合わせください。尚、状況によっては、キャンセル待ちとなる場合もございますのでご了承ください。
今後もホームページ『納骨堂案内』にて最新情報をお知らせいたします。

門徒限定

平成以前から設置の空き納骨壇について

現在“空いている既存納骨壇”が3基ございます。クリーニング、メンテナンス済です。
関心をお持ちの方は直接寺までお問い合わせください。
受付期間は4月1日(金)～7日(木)。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます、定数に達しない場合は随時受付といたします。

尚、**空き納骨壇誓約可能対象者は過去5年以上門徒費を完納いただいている既存の門徒のみと**限らせていただきますので重ねてご了承ください。

新法務員 紹介

令和4年1月より正規職員として法務(お勤め)を主として常勤しております。約30年、浄土真宗寺院にて勤務経験があり、小学生バスケットボールの指導もしています。
今後、みなさんのご法事等でお勤めさせていただく機会もあるかと思っております。よろしくお願いたします。



あまの としあき
天野 敏明さん

今回“チューリップ”の折り紙を同封しています。



少しでも和んでいただければありがたいです。

教えてお寺のこと！

実際に門徒の皆様やお参りいただいた方々から頂いた素朴な質問にお答えしていくコーナーです。

問 門徒って何？門徒になったらどういう事をするの？

答 家族制度の変化や人々の生活スタイルが多様化する中、寺を取り巻く環境も変化しています。その中でも今まで“門徒の定義”が曖昧で分かりづらい部分がありました。今回ある程度文章化させることでどなたでも分かりやすく、お寺に関わっていただければと思い、“興照寺門徒心得（別紙）”を作成させていただきました。お読みいただければ、“門徒とは？”が少しはお分かりいただけると思います。

門徒費のお願い 2022年度の門徒費納入をお願いいたします。【年額2,000円】

《納入方法》 納付期限は令和4年5月末日までをお願いいたします。

・同封の振込用紙を使い、お近くの郵便局からお振込みください。

※ゆうちょ銀行（郵便局）払込取扱票のお支払いに関して、2022年1月17日（月）より、窓口やゆうちょ銀行（郵便局）ATMでの払込みサービスご利用時に現金にてお支払いの場合、払込みをされるお客様に対して1件毎に料金110円が加算されることが、株式会社ゆうちょ銀行より発表されております。

ゆうちょの通帳またはキャッシュカードをご用意の上、口座からのお支払いがおトクです！

・直接、寺へご持参、お支払い（現金のみ）でも対応いたします。

・こちらからご自宅へお参りに伺った際のお支払い（現金のみ）でも対応いたします。

納骨堂管理費のお願い

2022年度の納骨堂管理費納入をお願いいたします。

一段式納骨壇【年額10,000円】 多段式納骨壇【年額5,000円】

・同封の振込用紙に門徒費・管理費の合計の金額が記入されていますので、上記門徒費の納入方法と同じ要領でお振込み、お支払いをお願いいたします。

2022年（令和4年）お盆参りについてのお願い

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、事情が変わる場合もございます。
- ・詳しくは同封しております 別紙「お盆参りについてのお願い」をお読みください。



あ)とがき)
 マイクロソフトの創業者であるビル・ゲイツ氏が2015年の講演で「今後数十年間に一千万人以上の人々が亡くなるような災害があるとすれば、それは戦争ではなく、感染性の高いウイルスが原因の可能性が最も高い。そしてそれを防ぐためにウイルスに対する投資が必要だ。」とウイルス対策の必要性を述べています。世界中の多くの人々を苦しめている新型コロナウイルスの予防策と対応策が一刻も早く整い、穏やかな生活が戻ってくることを願ってやみません。
 (住職記)

- 興照寺 寺務所（興照寺本館1階）
寺務所受付対応時間：**午前9時～午後5時**
(事前にご連絡あれば時間外でも対応可)
- 興照寺 納骨堂【本館（3階）、会館（3～7階）】
開館時間：**午前8時～午後6時**
(8月13日～15日は**午前8時～午後8時**)
- 今年から新たな正規法務員（僧侶）が入寺し、寺院内も明るく活気が出てまいりました。引き続き“持続可能な寺・組織体制”作りに努めてまいります。ご理解ご協力よろしくお願いたします。